

東芝エネルギーシステムズ株式会社

横浜臨海部の主な事業所

- ◆ 京浜事業所（末広町地区）
- ◆ 磯子エンジニアリングセンター（磯子・根岸地区）

脱炭素分野の取組

主に対象とする脱炭素分野（グリーン成長戦略の重点 14 分野との対応）

① 洋上風力・太陽光・地熱
（次世代再生可能エネルギー）

② 水素・燃料アンモニア

⑪ カーボンリサイクル・マテリアル

⑫ 住宅・建築物
次世代電力マネジメント



取組概要

東芝エネルギーシステムズは、エネルギー関連の製品・システム・サービスの開発・製造・販売を行っており、基盤領域と位置付けている発電システム事業（原子力、火力、水力）、グリッド事業および、成長領域と位置付けているCCU/S事業、再生可能エネルギー事業（太陽光、風力）、VPP、水素ソリューション事業などの事業拡大を通じて、エネルギーの安定供給とカーボンニュートラルへの貢献を目指します。

横浜臨海部では、京浜事業所で主に火力・原子力発電所向けの重電機器の生産、磯子エンジニアリングセンターでは原子力プラント向けのエンジニアリング等を行っています。両事業所において省エネをはじめとしたカーボンニュートラルに資する取組を推進しているほか、京浜事業所では洋上風力発電機器の製造も計画しています。また株式会社東芝の横浜電池工場では、リチウムイオン二次電池「SCiB™」を生産し、自動車・産業機器・インフラ設備などに広く活用されています。

フィルム型ペロブスカイト太陽電池の開発イメージ



株東芝 横浜電池工場の
外観と「SCiB™」の
製品イメージ